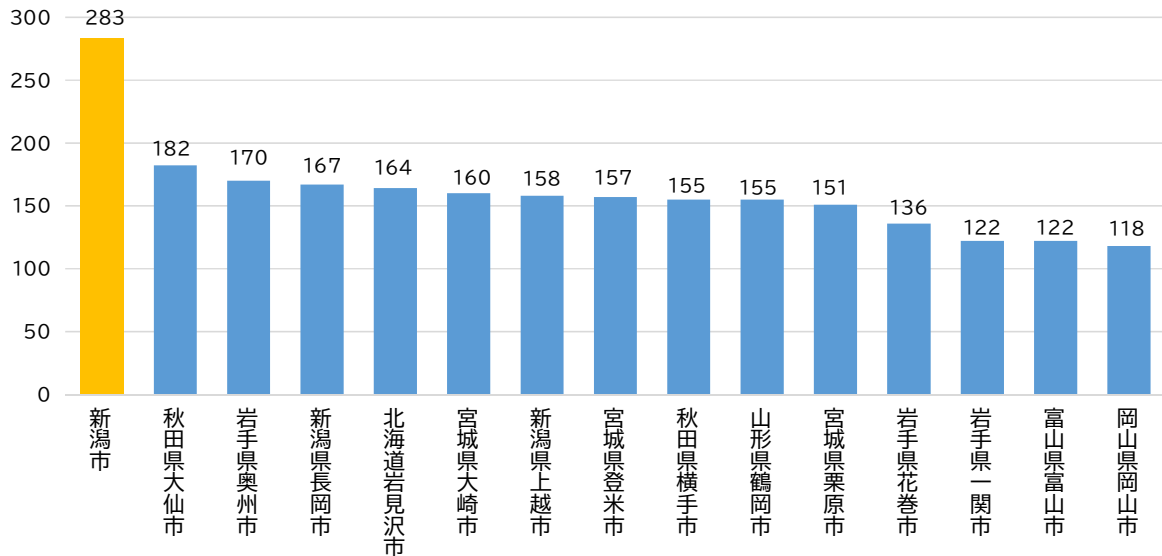


13. 農業

市町村別 水田耕地面積

(単位:百ha)

出典:農林水産省「農林水産関係市町村別統計」(R2)



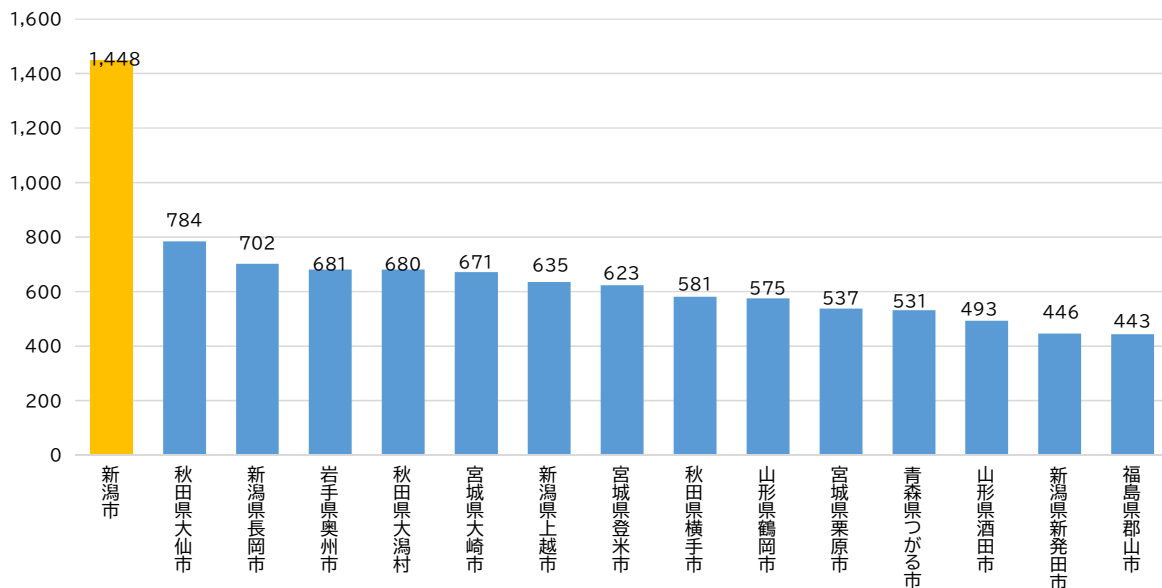
本市の水田耕地面積は28,300haで、全国の市町村中1位となっている。

13. 農業

市町村別 水稻収穫量

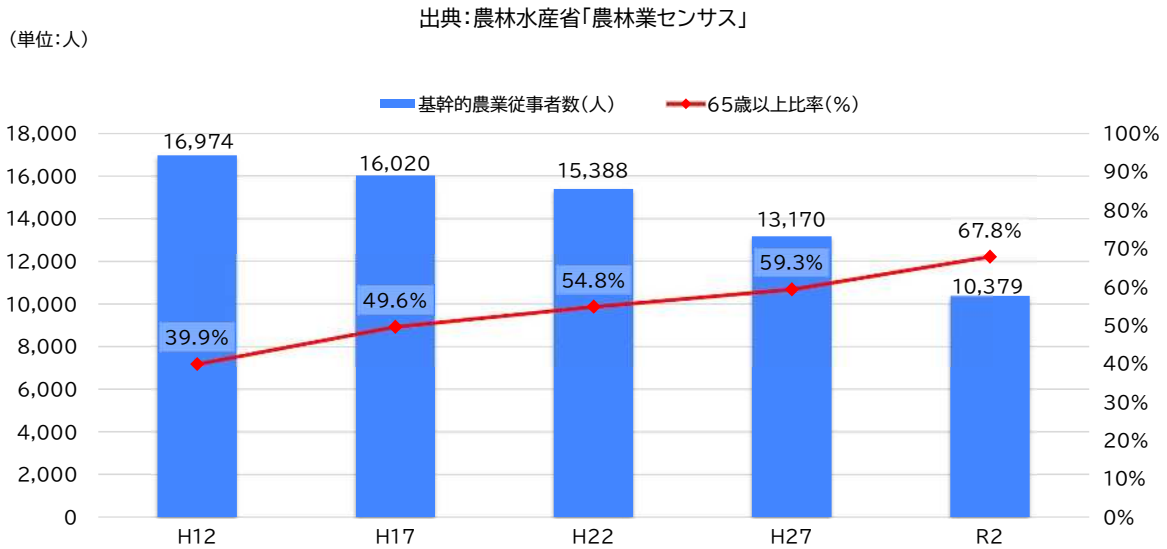
(単位:百t)

出典:農林水産省「農林水産関係市町村別統計」(R2)



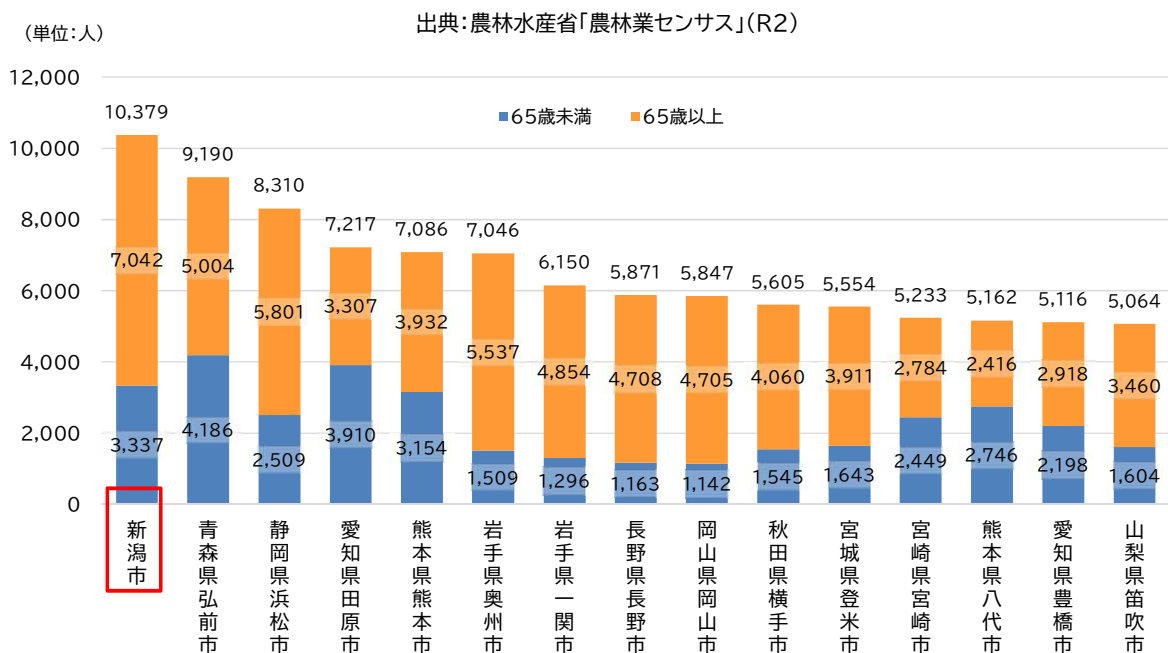
本市の水稻収穫量は144,800tで、全国の市町村中1位となっている。

本市の基幹的農業従事者数と65歳以上比率の推移



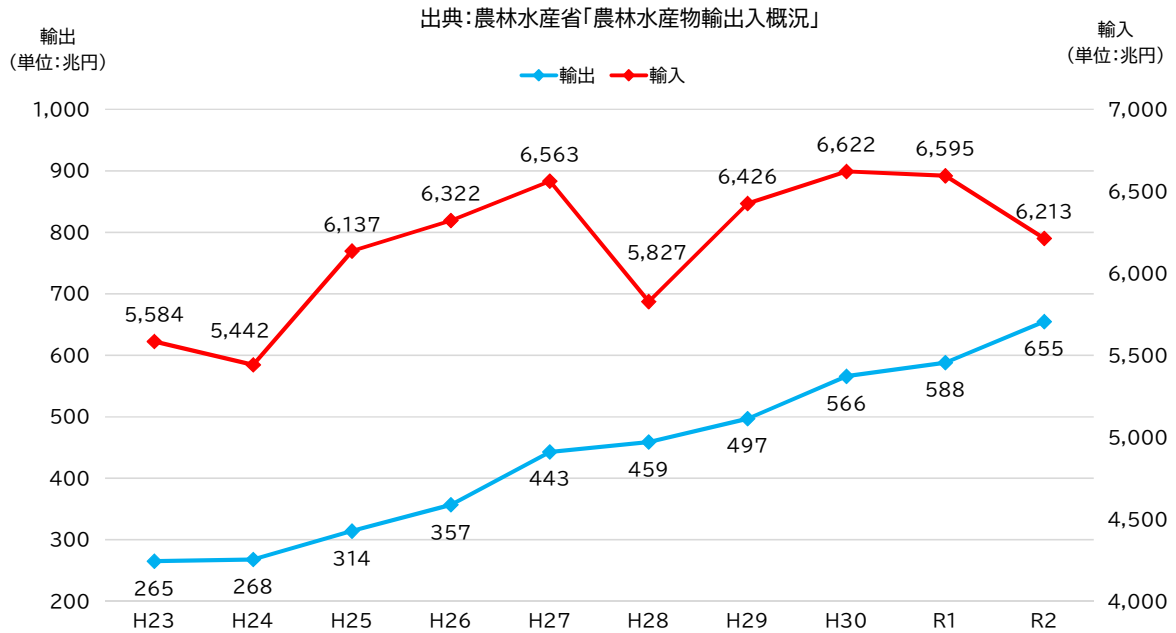
本市の基幹的農業従事者数は減少し続けており、65歳以上比率は増加し続けている。

市町村別 基幹的農業従事者数



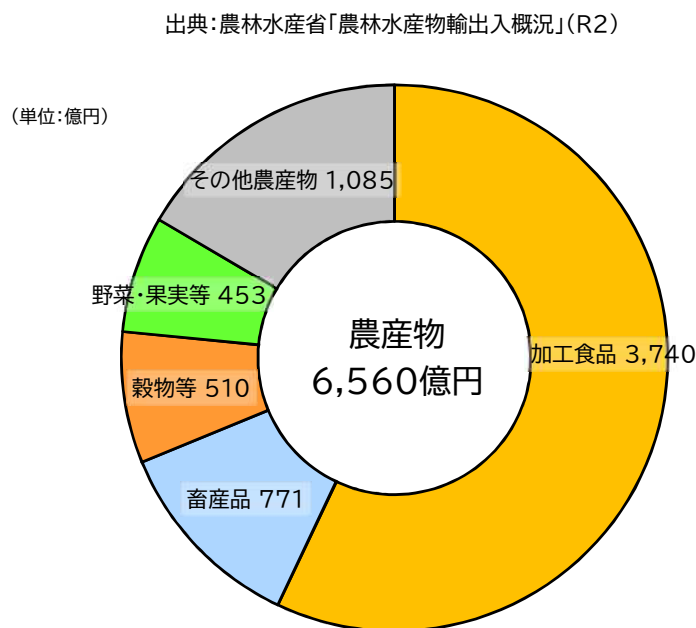
本市の基幹的農業従事者数は全国1位となっており、65歳以上の割合は67.8%となっている。

日本の農産物の輸出入推移



日本の農産物の輸入額は、円高の影響を受けた平成28年および令和2年に大きく減少した。輸出額は円高の影響を受けておらず、年々増加している。

日本の農産物の品目別輸出額

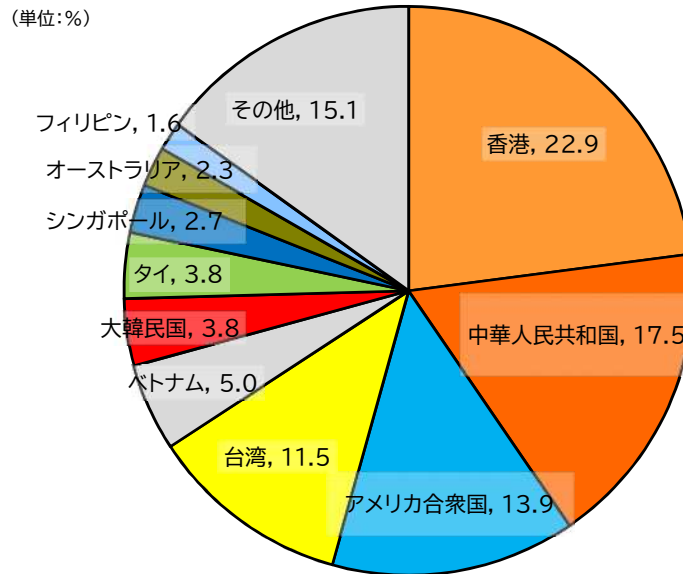


日本の農産物の輸出額は、アルコール、調味料等を含む加工食品が最も多くなっている。

13. 農業

日本の農産物輸出額の国・地域別割合

出典：農林水産省「農林水産物輸出入概況」(R2)



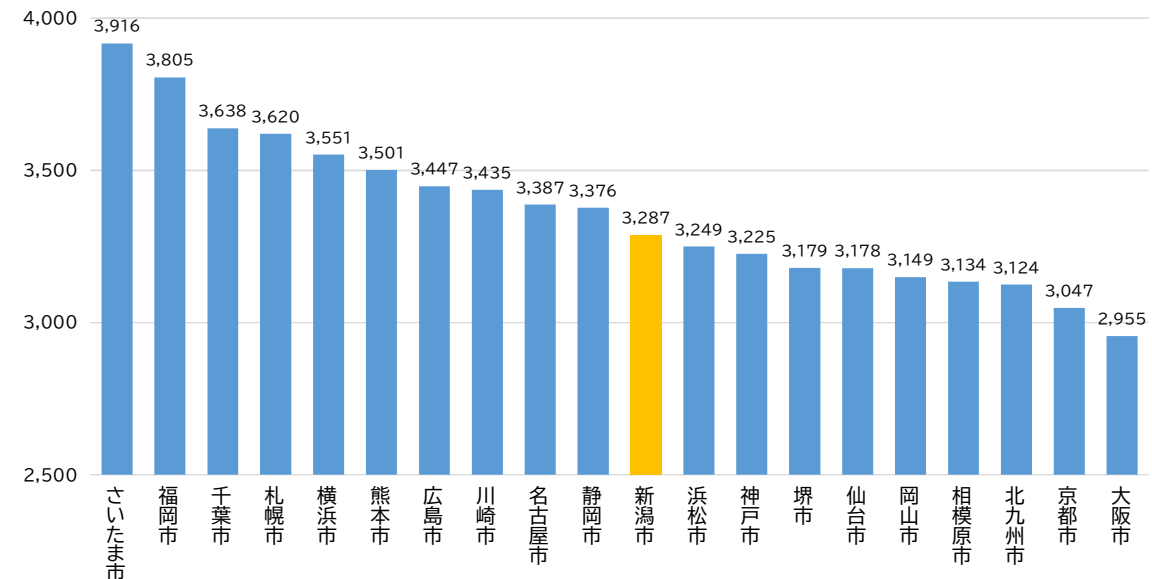
日本の農産物輸出額の国・地域別割合は、香港が22.9%で最も多くなっている。

14. 消費

政令市別 年間消費支出額

(単位：千円)

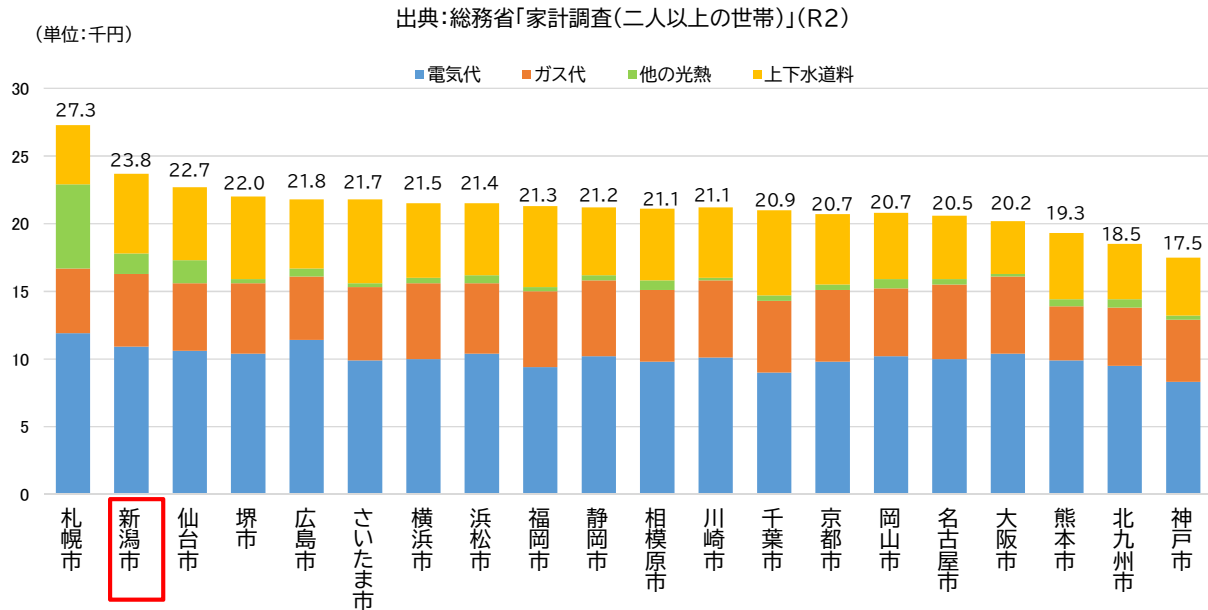
出典：総務省「家計調査(二人以上の世帯)」(R2)



本市の年間消費支出額は328万7千円で、政令市中11位となっている。

14. 消費

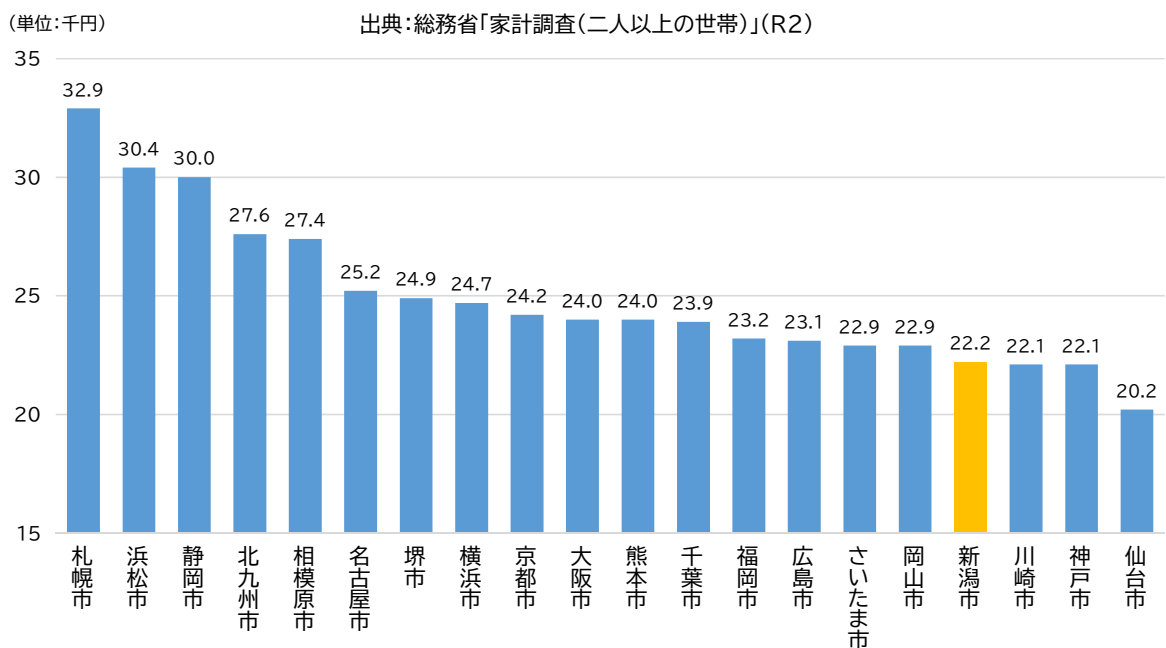
政令市別 1か月平均消費支出(光熱・水道)



本市の二人以上の世帯における1か月平均消費支出(光熱・水道)は23,800円で、政令市中2位となっている。

14. 消費

政令市別 年間米支出額



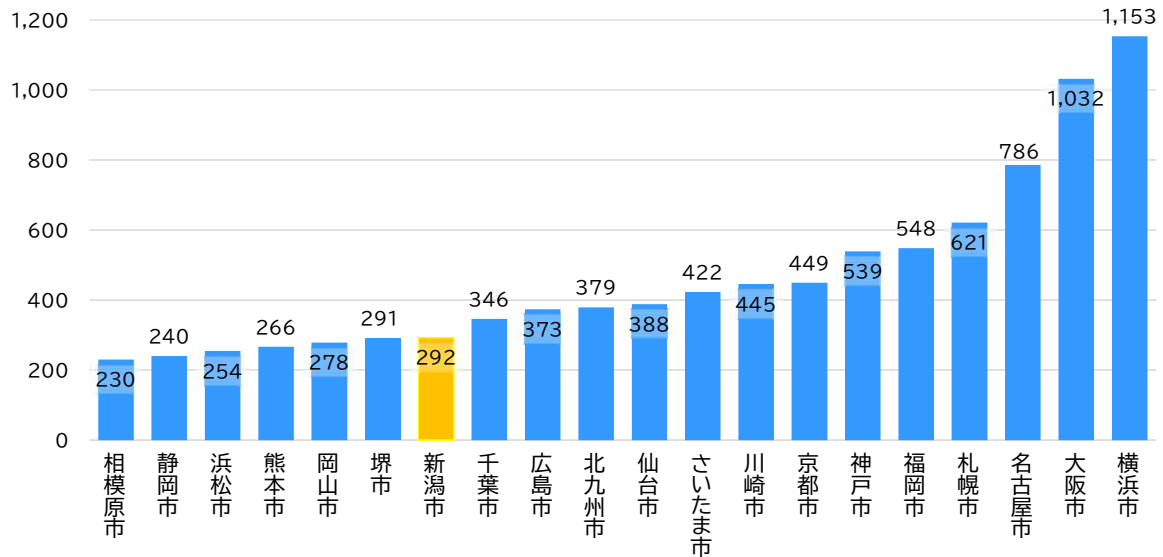
本市の年間米支出額は22,200円で、政令市中17位となっている。

15. 環境

政令市別 ごみ年間総排出量

(単位:千t)

出典:環境省「一般廃棄物処理実態調査」(R1)



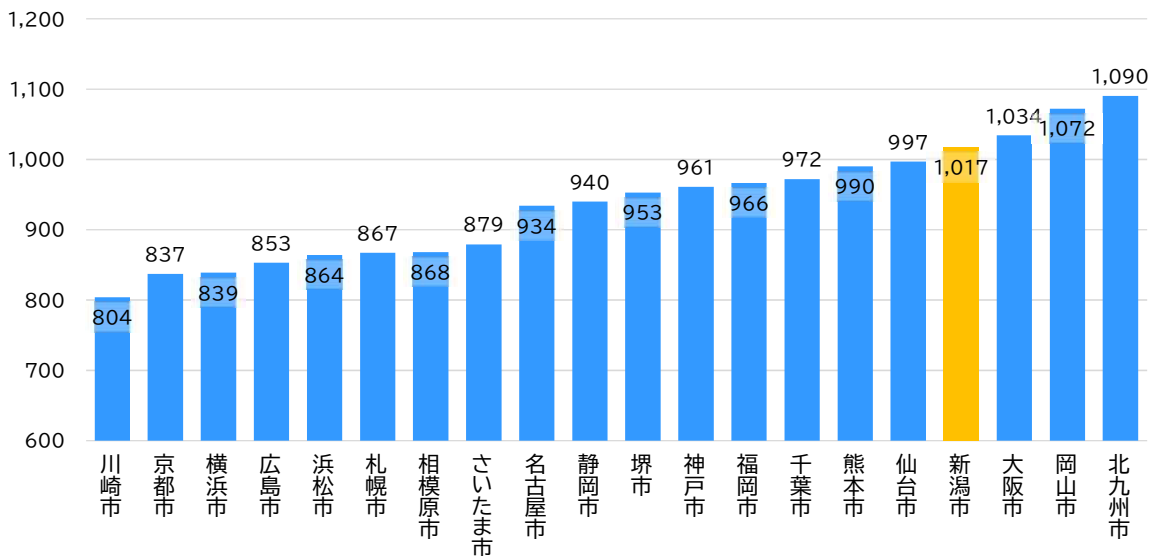
本市のごみ年間総排出量は29万2千tで、政令市の中で7番目に少ない。
最も少ないのは相模原市で23万tとなっている。

15. 環境

政令市別 1人あたりごみ総排出量

(単位:g/人・日)

出典:環境省「一般廃棄物処理実態調査」(R1)

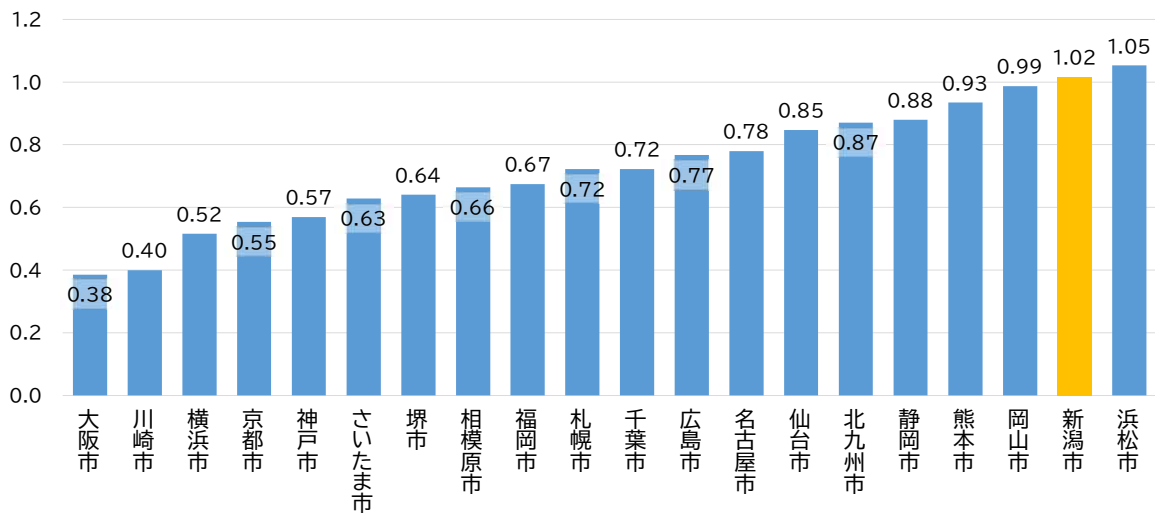


本市の1人あたりのごみ総排出量は1,017g/日で、政令市の中で4番目に多い。
最も多いのは北九州市で1,090g/日となっている。

政令市別 1人あたり乗用自動車CO₂排出量

(単位:t-CO₂/人)

出典:環境省「部門別CO₂排出量の現況推計」(H30)
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(H30)

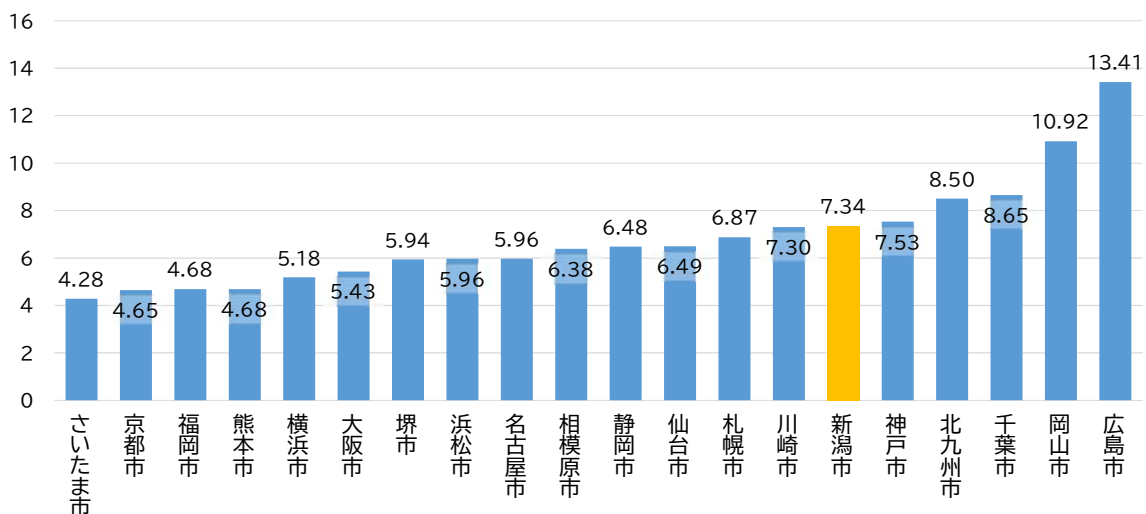


本市の1人あたりの乗用自動車CO₂量は1.02t-CO₂で、
政令市の中で浜松市に次いで2番目に多い。

政令市別 1人あたりCO₂排出量

(単位:t-CO₂/人)

出典:環境省「部門別CO₂排出量の現況推計」(H30)
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(H30)



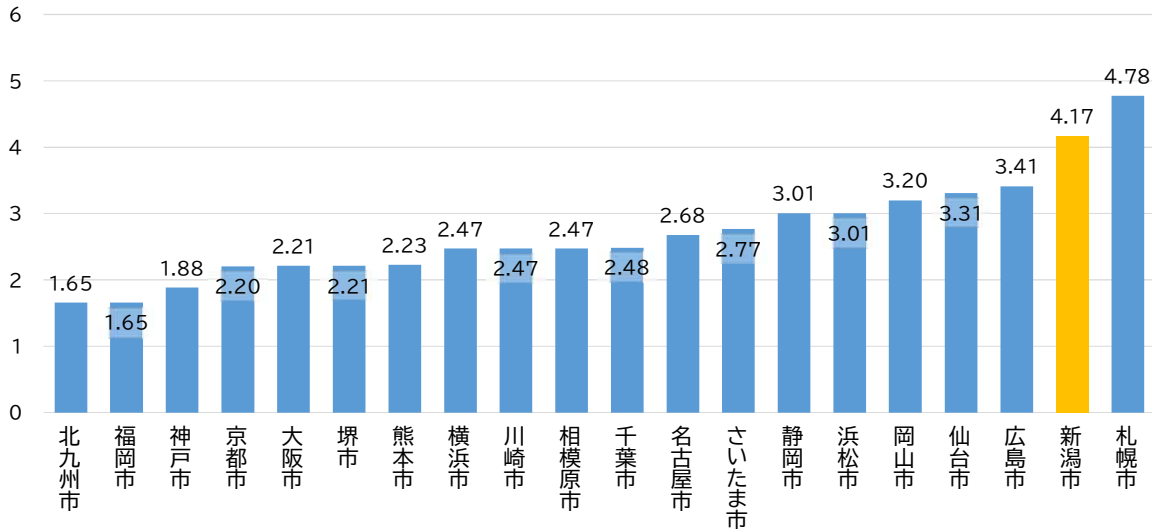
本市の1人あたりのCO₂排出量は7.34t-CO₂で、政令市の中で6番目に多くなっている。

15. 環境

政令市別 世帯あたり家庭部門CO₂排出量

(単位:t-CO₂/世帯)

出典:環境省「部門別CO₂排出量の現況推計」(H30)
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(H30)



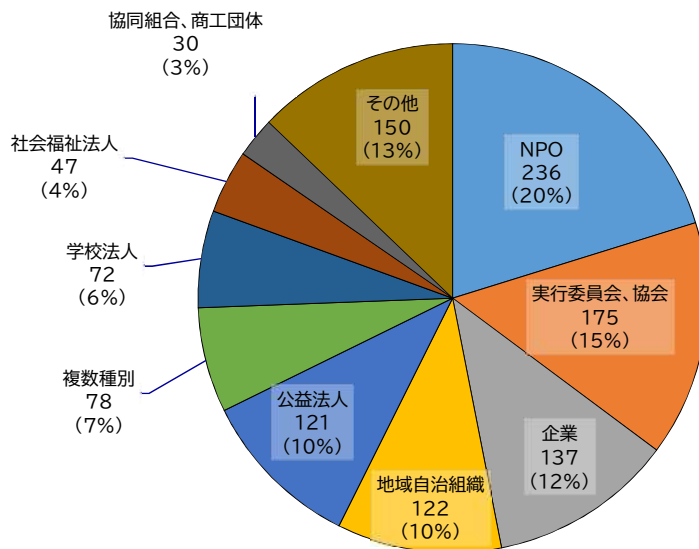
本市の世帯あたりの家庭部門CO₂排出量は4.17t-CO₂で、政令市の中で札幌市に次いで2番目に多い。

16. 協働

本市における協働の相手方の件数と割合

出典:新潟市「多様な主体との協働に関する調査」(R2)

(単位:件数)

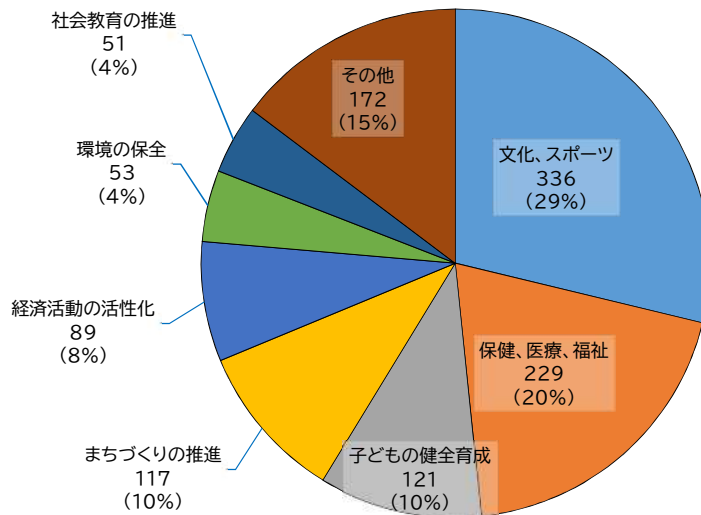


本市の協働の相手方は、「NPO」が236件(20%)であり、次いで、「実行委員会、協会」が175件(15%)、「企業」が137件(12%)、「地方自治組織」が122件(10%)と続く。

本市における協働の活動分野の件数と割合

(単位:件数)

出典:新潟市「多様な主体との協働に関する調査」(R2)

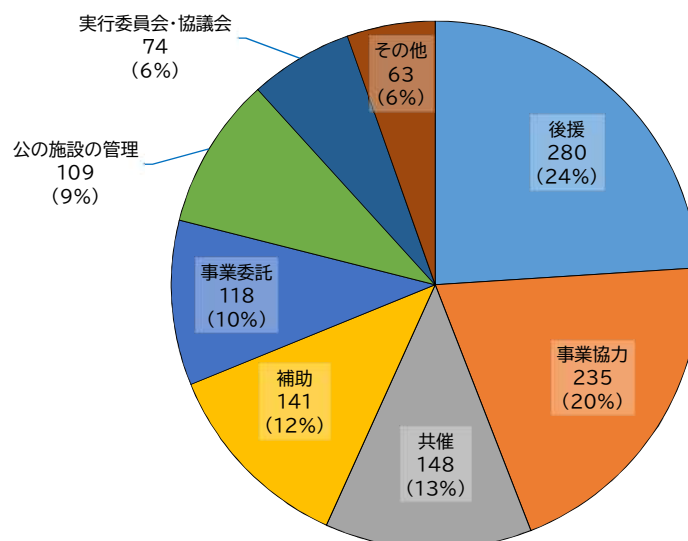


本市の協働の活動分野は、「文化、スポーツ」が336件(29%)であり、次いで、「保健、医療、福祉」が229件(20%)、「子どもの健全育成」が121件(10%)と続く。

本市における協働の形態の件数と割合

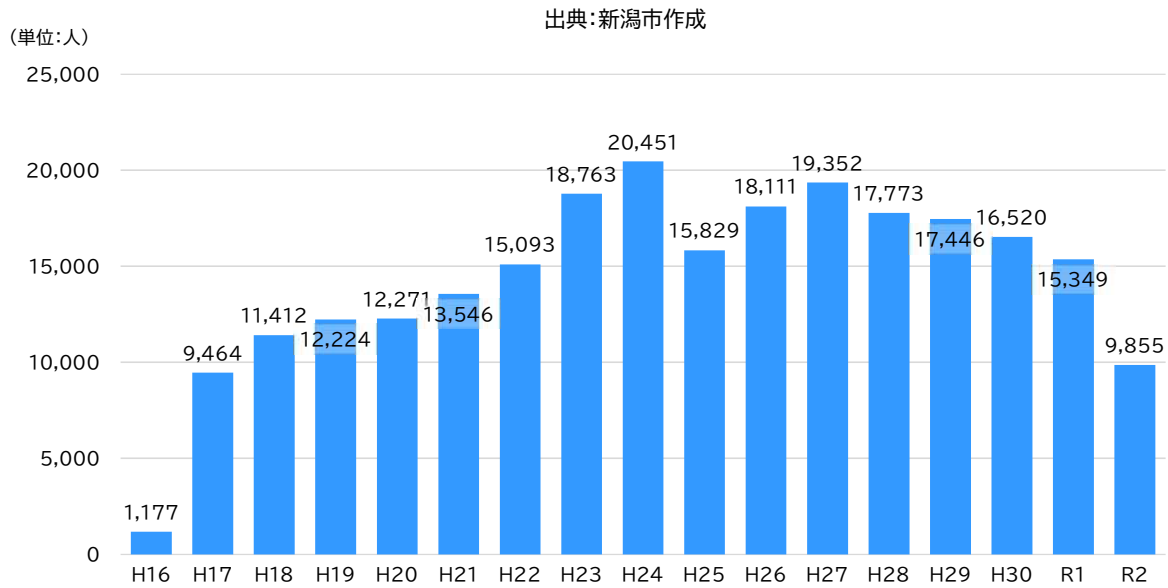
(単位:件数)

出典:新潟市「多様な主体との協働に関する調査」(R2)



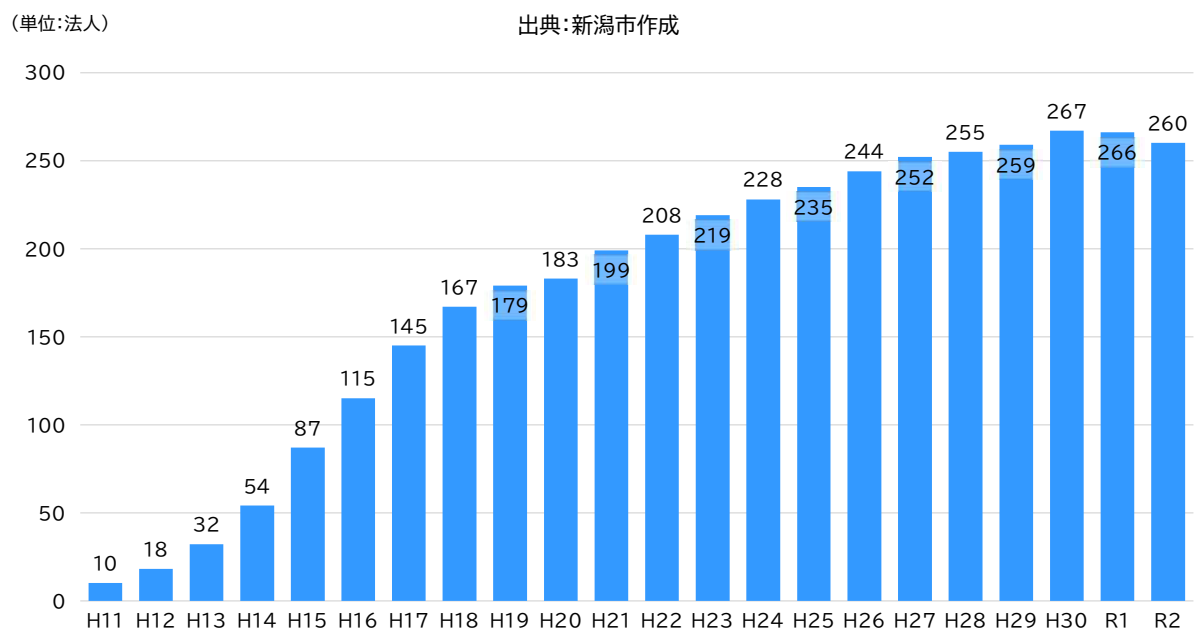
本市の協働の形態は、「後援」が280件(24%)であり、次いで「事業協力」が235件(20%)、「共催」が148件(13%)、「補助」が141件(12%)と続く。

本市の市民活動支援センター利用者数の推移



本市の市民活動支援センターの利用者数は、平成28年度から減少が続いており、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ピークの半分程度になっている。

本市の特定非営利活動法人数の推移

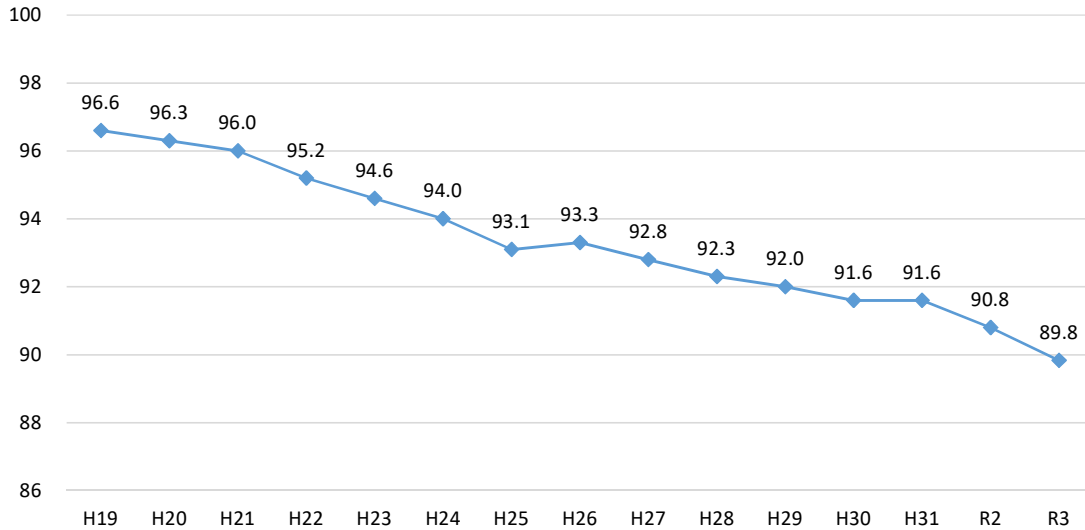


本市の特定非営利活動法人数は、平成11年度から増加傾向にあったが、平成30年度をピークに横ばい傾向にある。

本市の自治会加入率の推移

(単位:%)

出典:新潟市作成

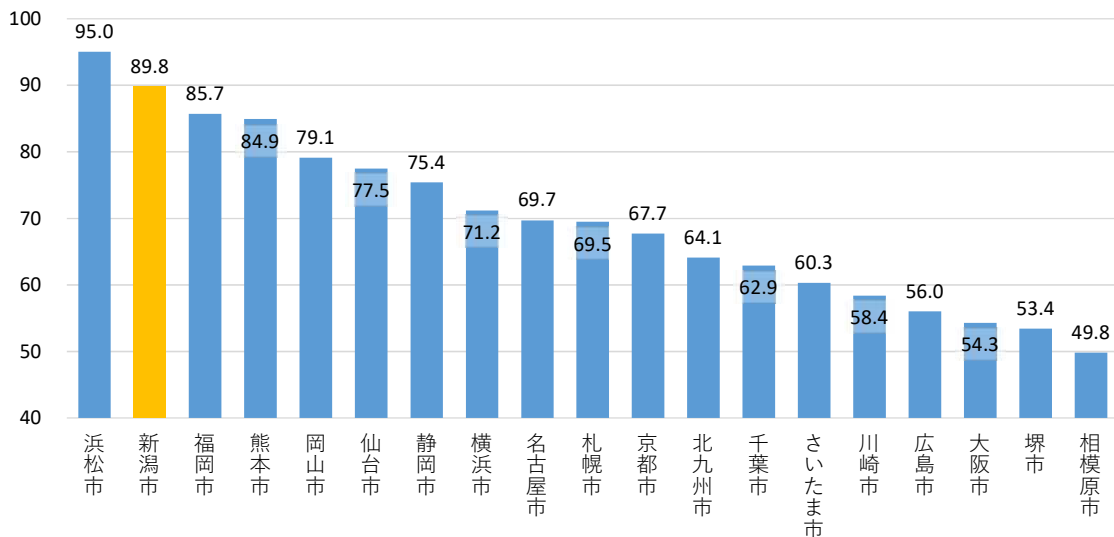


本市の自治会加入率は減少傾向にあるが、約9割の加入率を保っている。

政令市別 自治会加入率

(単位:%)

出典:浜松市調査(R3)

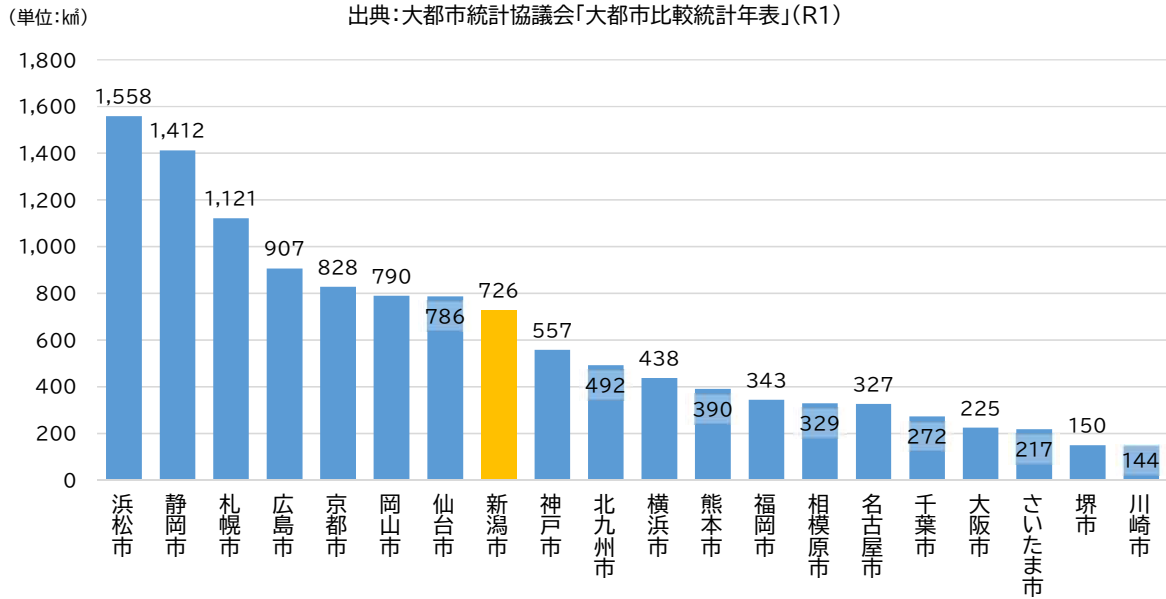


本市の令和3年度の自治会加入率は89.8%で、浜松市に次いで政令市中2位となっている。

(注)神戸市は調査無し。京都市、福岡市は自治会長等への聞き取り・アンケート調査によるもの

17. 土地利用

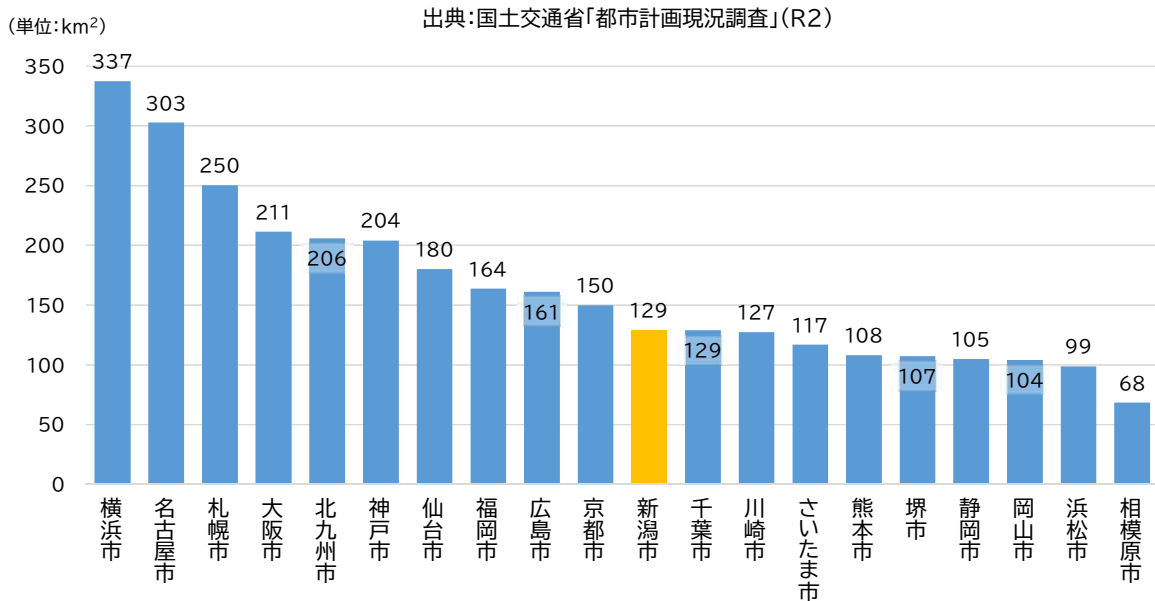
政令市別 市域面積



本市の市域面積は726km²で、政令市の中で8位となっている。
1位は浜松市の1,558km²で、本市の約2.15倍となっている。

17. 土地利用

政令市別 市街化区域面積



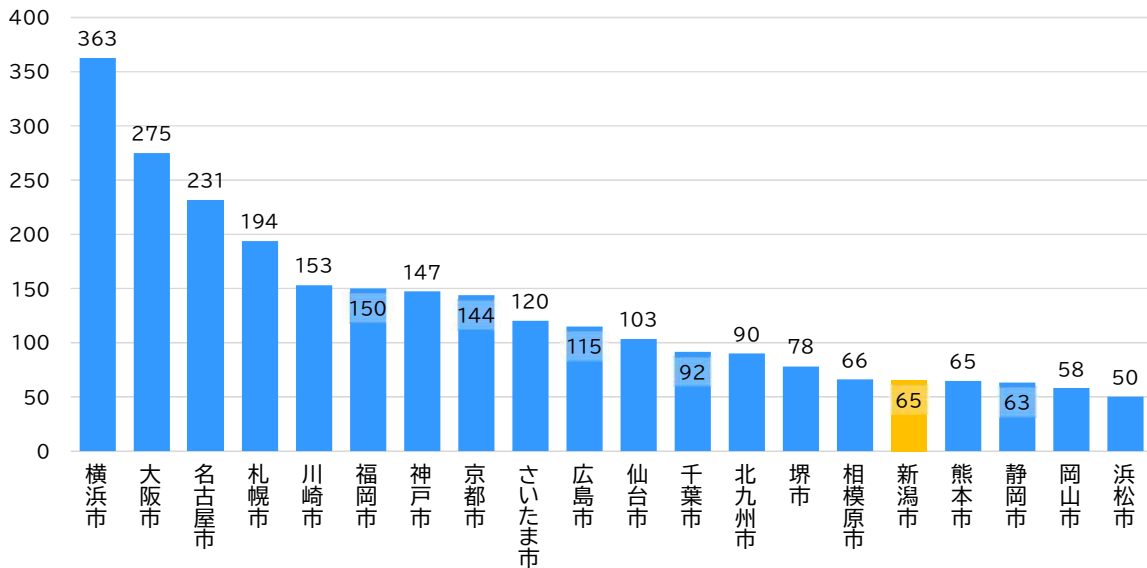
本市の市街化区域面積は129km²で、政令市中11位となっている。
1位は横浜市の337km²であり、本市の約2.61倍となっている。

17. 土地利用

政令市別 市街化区域人口

(単位:万人)

出典:国土交通省「都市計画現況調査」(R2)



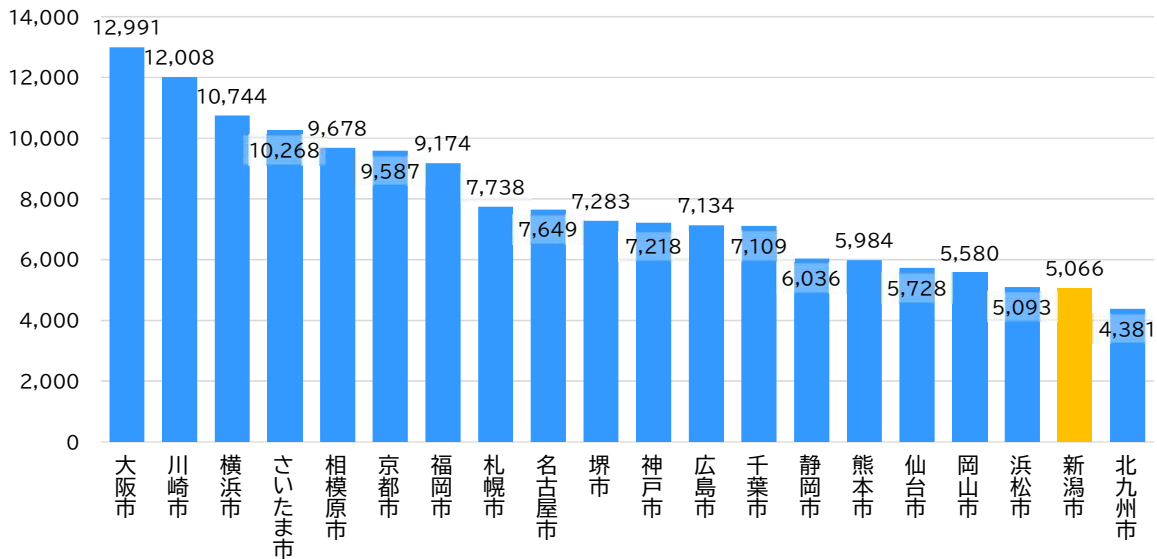
本市の市街化区域人口は65万人で、政令市中16位となっている。
1位は横浜市で363万人となっている。

17. 土地利用

政令市別 市街化区域人口密度

(単位:人/km²)

出典:国土交通省「都市計画現況調査」(R2)



本市の市街化区域人口密度は5,066人/km²で、北九州市に次いで政令市中2番目に低い。